

令和7年度 第13回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会
緩和ケア部会 議事次第

日時 令和7年12月5日（金）
10:00~12:00

場所 ハイブリッド形式
（会場：国立がん研究センター大会議室）

主催 国立がん研究センター

1. 開会挨拶 国立がん研究センター 松岡 豊
2. 来賓挨拶 厚生労働省 糸谷 涼
緩和ケアに関する情報提供 健康・生活衛生局がん・
疾病対策課
3. これからの緩和ケアが担う役割
司会 藤澤 大介
 - 1) これからの緩和ケアのあり方を考 愛知県がんセンター 下山 理史
える～がん診療連携拠点病院の視
点から～
 - 2) これからの緩和ケア部会が担うこ 筑波大学 濱野 淳
と～非拠点病院の視点から～ 緩和医療学教室
 - 3) 変わりゆく緩和ケア病棟の役割と 六甲病院 緩和ケア内科 安保 博文
専門的緩和ケアの再定義 （日本ホスピス緩和ケア協会）
 - 4) 総合討論
登壇者：濱野淳、安保博文、下山理史
倉田明子（広島大学病院）、山下慈（青森県立中央病院）
4. 事務連絡 国立がん研究センター 和田 佐保
5. 閉会挨拶 国立がん研究センター 藤澤 大介

※13:00～15:00 意見交換会（現地参加者のみ・任意）